

内閣府  
特命担当大臣表彰  
奨励賞

東京都推薦

# 認定特定非営利活動法人 トラッソス

(東京都江戸川区)

## 【概要】

- 認定特定非営利活動法人トラッソスは、2003年の創立以来、知的障害や発達障害のある子供・成人を中心としたサッカースクール・サッカークラブの運営や、スポーツ指導者の育成・派遣等を行うことで、障害者にはスポーツを行う環境を提供し、健常者には障害者理解に関する普及啓発を推進してきた。

同団体は、「笑顔」と「やりたくなるサッカー」を理念に、生徒の自立と自主性を重んじ、スポーツを契機に障害者の社会参画と自立を促しており、特に、同団体が主催する「全日本知的障害児・者サッカー競技大会」では、全国の障害者や地元住民をはじめ、障害の有無を問わず多様な方々を関わるることにより、スポーツを通じて地域社会のノーマライゼーションにも寄与している。

## 【功績・功労】

### ➤ 活動の開始

サッカーJリーグ傘下組織の指導者だった現副理事長が、中学校の特別支援学級で知的障害のある子供にサッカーを教えたのをきっかけに、障害者・児に、笑顔で楽しむサッカーを通じて精神的な自立と社会参画を促そうと、特別支援学級の教諭であった現理事長らの協力を得て活動が開始された。



練習試合の様子

➤ 3つの活動

現在では、サッカースクール・クラブ運営のほか、指導者が障害の特性を理解できるよう専門家を招いた勉強会を重ねての指導者の育成、行政主催事業をはじめ企業・団体・イベントへの指導者の派遣も行っている。また、道具などもサッカーを楽しめるよう工夫し、幼児等も楽しめるようにバールンタイプの運動用具を使用した運動教室やファミリーサッカーなど健常者との様々な交流イベントを開催しており、スポーツを通じて障害児・者と健常者がお互いを認め合い尊重し合えるコミュニティ作りを行っている。

3つの活動



運動教室



ファミリーサッカー



➤ なお、同団体の活動は学生や社会人など多くのボランティアにも支えられており、多様なボランティアの参加を受け入れることにより、サッカースクール・クラブ活動等を通じて、障害者・児等参加者それぞれの視野・世界を広げることに結びついている。